



9月議会終えて！ コロナ対策と衆院選に向けて！

●●● ご挨拶 ●●●

秋の気配を感じさせる今日この頃、皆さま方には健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。猛威を振るっている新型コロナ感染も、全国的にも熊本においても、改善傾向が見られますが、若年層感染やドライブスルー感染など、まだまだ油断大敵な状況が続きます。また直近には「衆議院総選挙」も行われます。コロナ禍で続いた自粛・我慢の先にある平穏な安心・安定した暮らしを目指し、更に全力投球してまいります。変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げます。

【9月議会報告】

9月議会が、9月1日～27日(28日間)の日程で開催されました。毎年9月議会は、補正予算・条例・各種報告等といった通常の議案に加え、昨年度(令和2年度)の「決算審査」を行う重要な議会でありました。

決算審査

「決算審査」とは、昨年度に熊本市が行った全ての事業について、「取り組み内容、執行された予算額と残額」等を明らかにし、本市取り組みが有効かつ効率的に行われているか、また不足しているものはないかを議論するもので、膨大な資料を細かく審査してきました。

特に、表記しました「財政指標」は、熊本市の「借金返済や将来負担の比率」、「経常収支比率」、「財政力指数」、「市民一人あたりの借金」などを明らかにすることで、熊本市の財政状況が他都市と比較できるものとして、議会でも数多い議論を行いました。

9月補正予算

「補正予算」とは、当初予算の執行にあたり、年度途中で発生した事由(災害対応や経済状況への対応、国補助の追加等)により、当初予算の内容を変更するもので、6月・9月・12月議会で審議・決定するものです。

9月議会補正予算では、表面上では総額18,2億円の増額が提案されましたが、これには新型コロナ対策への財源確保ため、「156事業を見直し、22,7億円を減額」したため、実際は、「コロナ分20,8億円」を含め「約46億円」の増額を決定しました。

増額内訳は、コロナ分として、①ワクチン接種経費13,6億円、②介護・障がい者施設や公立保育所等へのICT導入等の機器経費2.3億円などでありました。

その他一般分として、①NHK跡地の取得経費16,8億円、②高齢者施設等への非常用自家発電設置経費2,100万円、③市内中心部へのイベントスペース・観光案内所の整備経費6,000万円、バス5社「共通定期券」導入経費350万などが議論・決定されました。



熊本市の主な財政指標



- ◆ 実質公債費比率 … 実質的な地方債元利償還金の負担の大きさを示す。高いほど負担が大きい。
- ◆ 将来負担比率 … 公債費や退職手当などの将来負担の大きさを示す。高いほど負担が大きい。
- ◆ 経常収支比率 … 財政構造の弾力性を示す比率。高いほど硬直的。
- ◆ 財政力指数 … 高いほど財源に余裕あり。

熊本市「ごみ分別アプリ」

みなさんは「ごみ分別アプリ」をご存じでしょうか？

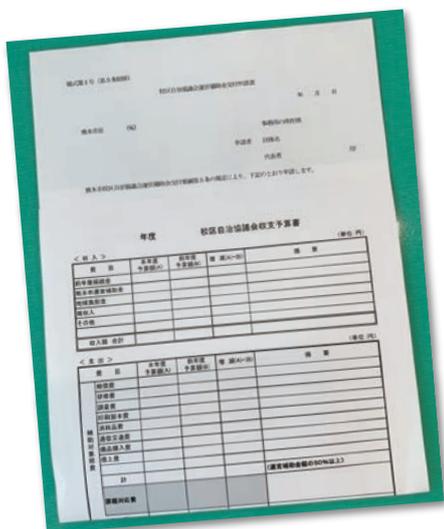
熊本市では、平成30年度から導入され、現在約7万人がスマホ等へダウンロードされ、毎日出すゴミ出しについて、①分別毎の収集日案内、②品物毎の分別種、③ゴミ出し日のアラートお知らせなどの機能があります。

各家庭へはごみカレンダーが全戸配布されており、これで十分ではありますが、スマホで気軽に確認でき、更には、英語・中国語・優しい日本語の表記、また台風等の災害時等のごみ収集のお知らせ機能もあるようです。

全国的にも、同様なアプリ導入も進んでいるようですが、私の利用感想は、「これは使える！」でしたので、みなさんへダウンロードをお勧めいたします！



進むデジタル化！円滑に導入効果あげるため！



来年4月から電子申請へ

9月議会では、表面で報告した補正予算の事業以外に、「公民館活動推進経費630万円」と「新たな日常に向けたデジタル市役所推進経費350万円」も提案され決定しました。

公民館活動推進経費は、公設公民館の予約システムが改修され、利用面では「現行の午前・午後・夜間利用枠を時間貸しへ変更される」とこととなり、利便性は高まるものと考えます。

またデジタル市役所推進経費は、行政手続きのオンライン化として、「自治会・公民館などが毎年4～6月頃に行う活動補助申請など13手続きを、来年4月から電子申請化する」ものです。推進されるべきものですが、地域の自治会・公民館活動を担っている方の中には、PC・インターネットに対する不慣れや抵抗感もあると考えます。

私からは、所管する総務委員会で、地域担当職員等からの丁寧な説明・サポートを強く求めました。円滑に導入効果があげられるよう推移を見守りたいと思います。

いよいよ衆議院総選挙！



政治の力で変えていかなければなりません。

私も立憲民主党として、しっかり「はまだ大造」を応援・支援していきます。

コロナ禍で「いつ解散か?」と報じられてきましたが、稀にみる任期満了での衆議院総選挙が11月にも行われることとなりそうです。熊本1区では、立憲民主党「はまだ大造」県議会議員が挑戦します。

コロナ対策、地域経済の回復・改善をはじめ、高齢社会や子どもたちを取り巻く環境改善など、課題多き社会を政治

